

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	市民プール
	所在地	あきる野市原小宮 3 5 3 番地
	所管課	教育部スポーツ推進課スポーツ推進係
指定管理者	名 称	シンコースポーツ・アズビル共同事業体
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町 2 - 1 - 1
	業務内容	① 体育施設及びこれに附属する設備の使用に関する業務 ② 体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 ③ 体育施設などの維持管理に関する業務 ④ その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページ URL		https://akiruno-pool.com/
指 定 期 間		令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日

2 施設の利用状況等について

項 目	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
開館等日数（日）	301	286	195	332	268
利用者（来客者） 数（人）	18,944	27,085	15,828	37,365	35,049
前年度比（人）	5,560	8,141	△11,257	21,537	△2,316
前年度比（％）	141.5	143.0	58.4	236.1	93.8
利用料金（売上） 合計（千円）	2,373	4,592	2,637	5,805	5,860
前年度比（千円）	854	2,219	△1,955	3,168	55
前年度比（％）	156.2	193.5	57.4	220.1	100.9

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項 目		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
収 入	指定管理料	57,157	64,901	57,616	57,616	57,616
	利用料収入 （売上）	2,373	4,592	2,637	5,805	5,860
	自主事業収入	1,670	4,204	3,180	7,442	6,186
	その他の収入	3,681	0	0	0	0
	計	64,880	73,696	63,432	70,863	69,662
支 出	人件費	11,279	11,531	9,120	12,596	13,013
	維持管理経費	33,665	35,170	29,075	36,703	36,170
	自主事業 関係経費	796	2,211	1,221	4,315	3,846
	その他の支出	20,469	23,908	15,843	19,884	18,947
	計	66,209	72,821	55,259	73,498	71,975
収支（収入－支出）		△1,329	875	8,173	△2,635	△2,313

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合がある。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
年間を通して1階ロビーにアンケート用紙及び回収箱を設置し、利用者から意見や要望などをお聞きしています。寄せられた意見は、可能な限り対応しています。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
・夏場の水温上昇対策として、逆洗（ろ過タンクの清掃）回数を増やすとともに、ガラス部分に日よけ用シートを貼付けて対応しました。 ・トイレやシャワー室の巡回清掃の回数を増やして、利用者の満足度向上に努めました。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
・大人対象教室をコース型から都度参加型に変更し、気軽に参加できる環境を整備しました。また、お友達紹介キャンペーン（紹介者・新規参加者ともに参加料半額）や新規登録キャンペーン（参加料半額）を期間限定で実施し、利用者の拡大に努めました。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
・自動運転機器の時間設定やプール場内空調機ダンパー設定を随時調整し、エネルギー消費の最適化を図りました。 ・各室のエアコンの温度設定を随時調整し、省エネに取り組みました。 ・プール場内ガラスに緩衝材を貼付け、保温性を向上させることで室温低下防止対策を実施しました。 ・事務所内照明の間引き点灯を実施するなど、光熱費の削減に努めました。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
市からの委託事業として市内小学校2校の水泳授業を6月から12月までに計15回実施しました。また、施設の機能向上のため1月19日から4月7日まで（令和7年度は72日間）高圧電気設備修繕及びプール槽床塗装修繕が市により実施されました。水泳授業による全面貸切のため、一般開放の中止などにより開館日数は前年度比64日減という状況にもかかわらず、個人利用者数は28,534人、1日当たり106.5人となり、前年度の1日当たり90.2人と比較して増加させることができました。 必須事業・自主事業については448回開催、4,527人、1回当たり10.1人の参加があり、1回当たりの参加人数が前年度の9.2人と比較して増加しており、限られた開館期間においても市民ニーズへの対応強化を図り、市民サービスの向上が実現されました。 今後も安全管理の徹底と利用者満足度向上に努め、施設の計画的な保全を進めながら利用者数及び収入の増加を図ってまいります。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
利用者からの意見や要望を踏まえ、プール水温管理や清掃業務の改善に迅速に対応しており、市民ニーズへの適切な対応が評価できます。大人対象教室を都度参加型へ変更し、参加障壁を低減させるとともに、紹介キャンペーンや新規登録キャンペーンにより利用者拡大に努めました。市からの委託事業と施設修繕に伴い開館日数が64日減少という状況にもかかわらず、市民ニーズに寄り添ったサービス提供が実現されました。
経費削減の取組
自動運転機器や空調機ダンパーの時間設定を随時調整し、エネルギー消費の最適化を図りました。プール場内ガラスへの緩衝材貼付けによる保温性向上、各部屋のエアコンの温度管理、事務所内照明の間引き点灯など、利用者ニーズを損なわない範囲で光熱費削減に取り組みました。今後も社会情勢を考慮しつつ、効率的な経費削減を進めてください。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価

市からの委託事業と施設修繕に伴う臨時休館などにより、開館日数が前年度比約 81% (268 日/332 日) に減少した中で、個人利用者数は 28,534 人、1 日当たり 106.5 人となり、前年度の 1 日当たり利用者数 90.2 人を上回る利用実績を達成しました。必須事業・自主事業を 448 回開催し、参加者 4,527 人 (1 回当たり 10.1 人) となり、前年度比約 109% の参加人数増加につながりました。限られた開館期間においても、安全管理の徹底と周知活動の継続により、個人利用者数の堅調な推移と教室の質的向上が実現されています。協定書・事業計画書に沿った適正な指定管理業務が行われており、引き続き市民サービスの充実と安全管理の強化に努めてください。

総合評価

A

※評価基準

- S : モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A : モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B : モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。